

## 正誤・改正

コース	CFP基本講義 24年6月目標	科目	金融資産運用設計 23B・24A
-----	--------------------	----	------------------

2024年1月22日現在

以下のとおり、誤りがございました。ここにお詫びとともに訂正させていただきます。

## 【テキスト】

頁・行	誤
P29 三行目	社会保障関連費、税収のうち最大のものは <b>所得税</b> 、次いで <b>消費税</b> となっている。
	正
	社会保障関連費、税収のうち最大のものは <b>消費税</b> 、次いで <b>所得税</b> となっている。

## 【問題集】

頁・行	誤
P57 問55 選択肢	1. 2022年3月15日までに受け取った利子合計額は… 2. 2022年6月中の同一日に中途換金する場合の手…
	正
	1. <u>2023</u> 年3月15日までに受け取った利子合計額は… 2. <u>2023</u> 年6月中の同一日に中途換金する場合の手…
P178 問19	誤
	3 本設問の空欄を埋めると、以下のとおりとなる。  2021年3月19日に開催された日本銀行の政策委員会・金融政策決定会合において、(ア) <u>2%</u> の「物価安定の目標」を実現するため、より効果的で持続的な金融緩和を実施していくための対応として、イールドカーブ・コントロールについて、長期金利の変動幅を±(イ) <u>0.1%</u> 程度にすることを明確化するとともに、必要な場合に強力に金利の上限を画すため、「連続指値オペ制度」を導入するとした。また、日本銀行当座預金のうち(ウ) <u>マクロ加算</u> 残高に(エ) <u>▲0.25%</u> の金利を適用するマイナス金利政策は継続するとされた。
	正
P178 問19	4 本設問の空欄を埋めると、以下のとおりとなる。  2021年3月19日に開催された日本銀行の政策委員会・金融政策決定会合において、(ア) <u>2%</u> の「物価安定の目標」を実現するため、より効果的で持続的な金融緩和を実施していくための対応として、イールドカーブ・コントロールについて、長期金利の変動幅を±(イ) <u>0.25%</u> 程度にすることを明確化するとともに、必要な場合に強力に金利の上限を画すため、「連続指値オペ制度」を導入するとした。また、日本銀行当座預金のうち(ウ) <u>政策金利</u> 残高に(エ) <u>▲0.1%</u> の金利を適用するマイナス金利政策は継続するとされた。

正誤・改正の最新情報はマイページ掲載いたします。

(TAC WEB SCHOOL よりマイページ登録をお願いいたします。)